



汗と涙のご支援に心から感謝



12月16日に行われた衆議院総選挙で、大阪5区の公明党新人、国重とおるさんが初当選しました。大阪で立候補した国重さんはじめ4人の小選挙区候補が全員当選を果たし、平

成21年8月の衆院選で失った議席を奪還できました。ご支援いただいた皆様に心より感謝を申し上げます。国重さんは「まずは景気の回復に力を注ぎます。皆様が託してくださった一票一票の重みを胸に刻み、『日本再建』に真つ向真剣勝負で取り組みます」と決意を新たにしていました。

【第46回衆院選 開票結果】

選挙区

国重とおる	公	111,028
瀬戸 一正	共	48,958
尾辻 かな子	民	46,378

国重とおる 見事に初当選 「日本再建」に真つ向真剣勝負！

公明党の衆議議員は解散前の21人から31人に増えました。これからも国会議員、地方議員のネットワークをフルに発揮し、生活者の視点で政策実現にまい進していきます。

西中島南方駅南口にエレベーター新設

平成27年12月 南北ともにバリアフリー化が実現

地下鉄西中島南方駅の南口に平成27年12月、改札口と千里中央行き、なかもず行きホームを結ぶエレベーターが新設されます。また、千里中央行きホームにはエスカレーターも取り付けられます。北口には平成19年6月にエレベーターが設置されています。3年後には西中島南方駅は南北どちらの改札口でもバリアフリー化がなされます。杉田忠裕市議はこれまで地域住民の要望を受け、西中島南方駅の利便性向上のため市交通局に粘り強く働きかけていました。



杉田市議、加治木府議

議会で活発に議論を展開



—平成24年9月、10月の本会議より—

杉田忠裕市議、加治木一彦府議は平成24年度もそれぞれ大阪市会、府議会で活発に議論を繰り広げております。杉田市議は9月11日の本会議で代表質問、加治木府議は10月5日の本会議で一般質問に立ちました。ここで概要を紹介します。

赤バス代替 移動手段を確保へ

府市水道事業統合 市内の値上げを回避！



杉田市議は9月11日の大阪市会本会議で代表質問に立ち、「赤バス」や水道事業などについて市に問いいただきました。

民営化の方向が示されている市バス事業のうち、赤バスが平成25年3月末での廃止を検討していることに関し、民間による代替手段を4月から始められるのか、との問いに、橋下徹市長は「真に必要な移動手段を途切れることなく確保できるよう進める」と答えました。

大阪市水道局と大阪広域水道企業団（旧大阪府営水道）の事業一元化に関し、杉田市議は「市のほうが企業団よりコストが安い」と指摘。統合で市の水道料金を値上げするようなことのないよう市に求めました。

橋下市長は統合後も市と企業団の会計を分離することで「統合による値上げはない」と明言しました。

淀川で舟運観光 流域の広域連携を



「使える英語プロジェクト」 話せる生徒の増加を

加治木府議は10月5日の府議会本会議で淀川の活用や「使える英語プロジェクト」などについて一般質問を行いました。

現在の淀川は東淀川区と都島区の間には淀川大堰があるため、大阪湾と淀川の中上流を船で直接行き来できません。このため、国は大規模災害時の輸送路に淀川を活用する観点から淀川大堰に水門を新たに設ける方向で検討しています。

加治木府議は「淀川を活かした大阪の魅力づくりに、国を巻き込んで考えていくべき」と質問。府は「水門は平常時の舟運にも活用できる。大阪湾から新大阪、枚方方面に至る観光につなげるなど広域的な視点で検討する」と答えました。

また、児童・生徒が生きた英語を学び、話せることを目指す「使える英語プロジェクト」に、府から「昼休みや放課後に外国人講師を囲んで身近な話題で英語を話す楽しさを実感できる取り組みを進め、英語好きな生徒を増やしていきたい」との答弁がありました。